

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------------|-----|-----------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービス ハートキャンパス | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 1月 2日 | | ～ 2024年 12月 13日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 19人 | (回答者数) 19人 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 11月 18日 | | ～ 2024年 11月 29日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8人 | (回答者数) 8人 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 1月 30日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--|---|
| 1 | 日頃から保護者と連絡を密に取り、お子様に対する困りごとや悩みを聞いている | 困りごとや悩みを連絡ノートやLINE、電話にて速やかに対応するようにしている | 親身に受け答えし、必ず最後に「いつでも些細な事でも聞いてください。」と伝えている |
| 2 | 事業所の安全確保や報告 | 防災、防犯マニュアルの配布や1人で外に出れない施設、1人だけにならない人員配置と空間、些細なキズなど発見次第保護者に連絡 | 施設や人員配置等は継続して行い、事業所以外でのケガなどを家庭や学校と連携し把握していく |
| 3 | 子どもが安心感をもって楽しく通える | 安心し信頼関係を築けるような個々に合わせた支援。みんなで楽しめるイベントやレクレーションの考案。 | 個々の支援方法を日々考えていく 日々変化する子どもの興味のあるものをリサーチしていく |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|--------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 職員の配置数は適切であるか保護者に伝わっていない | 必要人員数を公表していないので保護者はわからない | 全保護者に通達し把握してもらえるようにしないといけない |
| 2 | 生活空間が子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか周知されていない | 保護者が来られた際の施設の説明やバリアフリーを使わない利用者への説明不足 | 利用開始前の説明やモニタリング時にもう一度説明する |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名 | | 公表日 | | | | 回収数 | |
|---|---|-----------|---------------|-----|--|--------------------------------------|---|
| 放課後等デイサービス ハートキャンパス | | 2026年2月6日 | | | | 19人 | 19 |
| | | 利用児童数 | | | | 19人 | |
| | | 回収数 | | | | 19 | |
| | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
| 環境・ 体制 整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 90% | 0% | 0% | 10% | 広く伸び伸び過ごしやすいです。 | 十分な活動スペース確保、維持のため環境整備に努めます。 |
| | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 58% | 0% | 0% | 42% | たくさんの支援員の方がいらっしゃいます。 | 適切な人員を配備していることを説明していきます。 |
| | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 84% | 0% | 0% | 16% | 1人1人荷物を置く所があり、名前も記入してあってわかりやすいと思います。 | 利用者に応じた環境設備に努めていきます。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 89% | 0% | 0% | 11% | | 子どもたちの過ごし方を観察する機会を作る。感染対策としては除菌、換気を徹底しています。 |
| 適切な 支援 の 提供 | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 89% | 5% | 0% | 5% | | 随時、子どもの状態を見ながら支援内容を考えていきます。 |
| | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 84% | 5% | 0% | 11% | | 支援内容を伝え資質の向上に努めていきます。 |
| | 7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 95% | 5% | 0% | 0% | | ニーズや課題を保護者様に説明していきます。 |
| | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 95% | 5% | 0% | 0% | | 計画等で必要な項目を設定し支援内容を具体的に記載していきます。 |
| | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 95% | 5% | 0% | 0% | | 保護者様への説明を丁寧に行っていきます。 |
| | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 79% | 5% | 0% | 16% | 夏休みなどは毎回いろんなイベントなどをして下さってます。 | 楽しみながら参加できるよう活動内容を充実させていきます。 |
| | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 32% | 0% | 11% | 58% | | ご要望があれば検討します。 |
| 保護 者 へ の 説 明 等 | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 89% | 11% | 0% | 0% | | より分かりやすく具体的に説明出来るように心がけます。 |
| | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 84% | 11% | 0% | 5% | | より分かりやすく具体的に説明出来るように心がけます。 |
| | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 42% | 0% | 11% | 47% | | 現在は行っていませんが必要性を検討していきます。 |
| | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 95% | 5% | 0% | 0% | | 連絡ノートで日頃の様子や情報のやり取りを行い必要に応じて個別に連絡を取っていきます。 |
| | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | 面談時に相談することが多いですが助言やアドバイスさせていただきます。 | これからも継続していきます。 |
| | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | | これからも継続していきます。 |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 16% | 5% | 26% | 53% | 交流やイベントがあるのかわからないです。参加したことはないです。もし開催していただいたとしても仕事の都合で参加できず申し訳ないです。 | 必要性を検討していきます。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|------|----|----|-----------|-------------------------------|--|
| | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 84% | 0% | 0% | 11% | | 職員間でも報告、連絡を迅速かつ適切に行い対応できるよう努めます。 |
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | いつでも連絡がとれて対応もとても速いです。 | これからも継続していきます。 |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 47% | 5% | 0% | 47% | | 各保護者様に対し活動の様子をLINEで報告しているが、ホームページ等での活動報告も検討していきます。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 79% | 0% | 0% | 21% | | 個人情報取り扱いについて説明を行い保管場所の施錠を徹底していきます。 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 84% | 5% | 0% | 11% | | 各ご家庭にマニュアル等の資料を配布し周知、説明をしている。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 79% | 0% | 0% | 21% | | 保護者様へ訓練日、実施内容等をお伝えしているがもっと詳しく説明していく。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 89% | 0% | 0% | 11% | | 保護者様への説明を丁寧に行ってまいります。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 95% | 0% | 0% | 未記入 5% | | 今後も継続して行っていきます。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 95% | 0% | 0% | 5% | どの支援員の方も大好きで送迎をいつも楽しみにしています。 | 安心して通所できる環境づくりを継続して行っていきます。 |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 95% | 0% | 0% | 5% | 毎回「明日行くー」や先生や友達の名前を何度も言っています。 | 楽しめるような工夫を継続して行っていきます。 |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 100% | 0% | 0% | 0% | 満足しています。 | 今後も継続して行っていきます。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | 放課後等デイサービス ハートキャンパス | | | | 公表日 | 2026年 2 月 6 日 |
|-------|---|--|------|------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|----------------------|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| | | 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 100% | 0% | 遊ぶスペースと学習スペースを分けている。 |
| 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | | 100% | 0% | その日の利用人数に応じて職員数を調整している。 | 今後も適切に配置していきます。 | |
| 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | | 100% | 0% | 余暇活動等特性に合わせて配慮している。 | 今後も現状を維持し、利用者に応じた設備整備に努めていきます。 | |
| 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | | 100% | 0% | 日々掃除と除菌をし、好きな工作などが出来る空間を提供している。 | 感染症対策として除菌、換気を徹底し、冬期は加湿器も稼働させています。 | |
| 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | | 85% | 15% | 集団が苦手な利用者さんは個室で過ごせるようにしている。 | 今後も現状を維持していきます。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 100% | 0% | グループLIKEや日報などで日々情報共有している。 | 今後も現状を維持していきます。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100% | 0% | アンケート等を通して業務改善に繋げている。 | 今後も継続して資質の向上に努めていきます。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 100% | 0% | ミーティングにて日々気になった点を話し合っている。 | 今後も継続して資質の向上に努めていきます。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 0 | 100% | | 要望があれば外部評価の活用を検討します。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 100% | 0% | 外部研修に参加できる機会が多く積極的に職員が参加している。 | 今後も継続して資質の向上に努めていきます。 | |
| 適切な支援 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 100% | 0% | 適切に作成、公表している。 | 今後も継続していきます。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 100% | 0% | アセスメントを適切に行い計画を作成している。 | 子供の状況を見ながら支援内容や計画を作成している。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 100% | 0% | 支援についてミーティング等で話し合い共通理解の下で検討している。 | 今後も継続していきます。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 100% | 0% | 職員間で個別支援計画の共有を行い支援を行っている。 | 本人と保護者のニーズに応えられるよう適切な個別支援計画を作成していきます。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 100% | 0% | 学校や相談支援事業所からの情報、発達検査の結果等を参考にしている。 | これからも必要な項目を設定し記載していきます。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 100% | 0% | 計画等で必要な項目を設定し支援の内容を記載していきます。 | これからも必要な項目を設定し記載していきます。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 100% | 0% | 話し合いをし利用者や状況に合わせた活動内容を立案していきます。 | 今後も継続していきます。 | |

| | | | | | | |
|--|----|--|------|-----|-----------------------------------|------------------------------|
| 援 の 提 供 | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 100% | 0% | 音楽療法を取り入れたりイベントを組み込んでいる。 | 楽しみながら活動できるよう活動内容を充実させていきます。 |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 100% | 0% | 日々個々の様子を考慮し企画して行っている。 | 今後も継続していきます。 |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 85% | 15% | ミーティングや申し送り時、支援内容や役割分担の確認を行っています。 | 今後も継続していきます。 |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 57% | 43% | 支援内容を記録に残し気づきがあれば共有しています。 | より細やかな気づきの情報を共有していきます。 |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 100% | 0% | 子どもの様子、行動、気づいた点などを必ず記憶している。 | 今後も継続していきます。 |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 100% | 0% | 状況変化に応じて見直しを行っている。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。 | 100% | 0% | ガイドラインをもとに活動を企画し提供している。 | 質の高いサービス提供が出来るよう努めていきます。 |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 100% | 0% | 本人の希望を自己選択できるように工夫している。 | 今後も継続して行っています。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 100% | 0% | 児発管や支援員が参加し話合っています。 | 今後も継続していきます。 |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて情報共有を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて情報共有を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて情報共有を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 86% | 14% | 必要に応じて情報共有を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 86% | 14% | 必要に応じて行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 14% | 86% | 外出先等で接する機会はありませんが交流を目的とはしていません。 | 機会があれば交流します。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 75% | 25% | 児発管や支援員が参加しています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 25% | 75% | 現状は行っていません。 | 必要に応じて検討します。 |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 100% | 0% | 契約時に説明を行っています。行事等は事前に案内を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 100% | 0% | 必要に応じて行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 100% | 0% | 計画書を作成し説明をしています。 | 今後も継続して行っています。 |

| | | | | | | |
|----------|--|--|------|-----------------|--|----------------|
| 保護者への説明等 | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 100% | 0% | 職員間で話し合い適切な助言が行えるよう努めています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 0% | 100% | 現状は行っていません。 | 必要に応じて検討します。 |
| | 41 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 100% | 0% | 職員全員に周知させすくに対応します。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 100% | 0% | 保護者様個人にLINE等で活動の様子や写真を送っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 100% | 0% | 職員全員の契約書や利用者様の資料は保管場所の施錠など漏洩対策を行っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 100% | 0% | 分かりやすい表情、表現で意志の疎通を図っています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 0% | 100% | 現状は行っていません。 | 必要に応じて検討します。 |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 100% | 0% | マニュアルを用い職員に周知している。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 100% | 0% | 年2回避難訓練を実施しています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 100% | 0% | 情報を共有しています。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 100% | 0% | 契約時に必ず確認、共有し食べ物は持参してもらっている。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 100% | 0% | 適切に行っている。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 100% | 0% | 情報共有を行っている。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 100% | 0% | 事業所内で作成し、発生した場合は職員間で共有している。 | 今後も継続して行っています。 |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 100% | 0% | 虐待防止の教育、研修を行っている。 | 今後も継続して行っています。 |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 100% | 0% | 現在該当する利用者様はいない。 | 必要に応じて説明や同意を得ます。 | |